

君が好き。式

溢れるくらい、



青い空

白い雲

浜辺に響く
賑やかな声

さや。

さや。

そして――

俺の可愛い
恋人

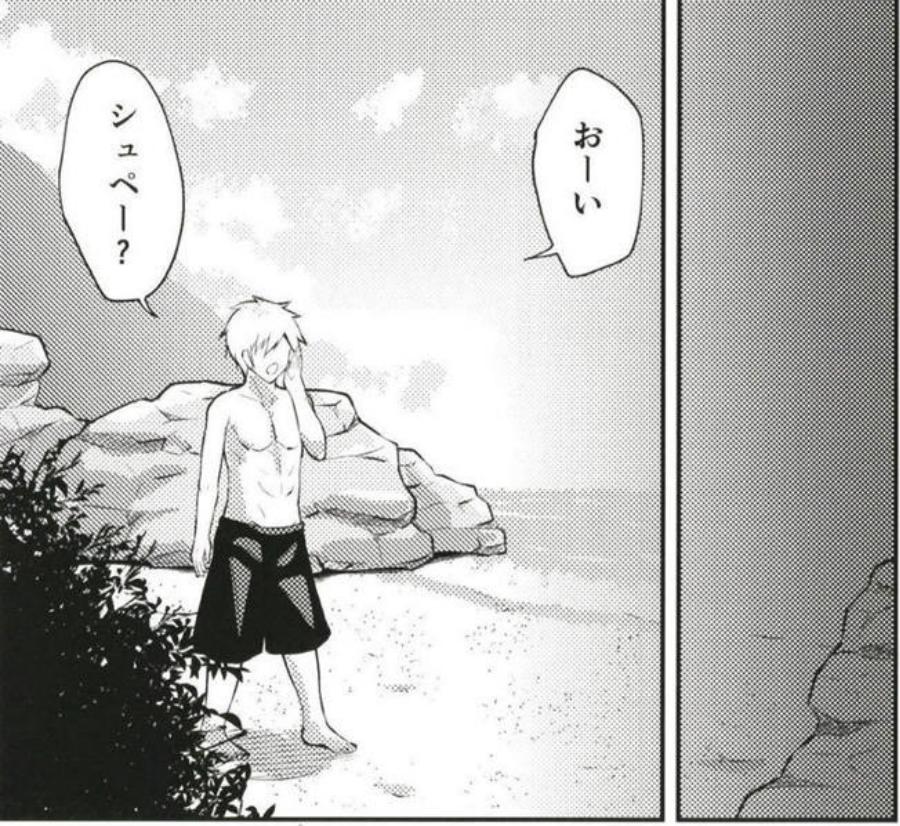
お
お待たせつ

指揮官

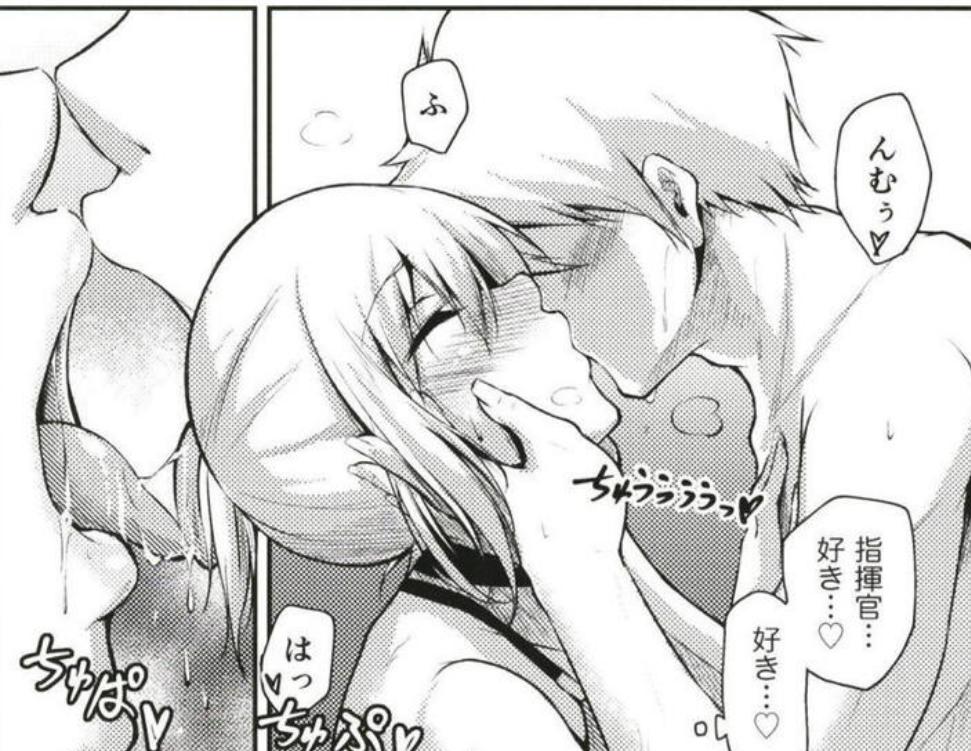
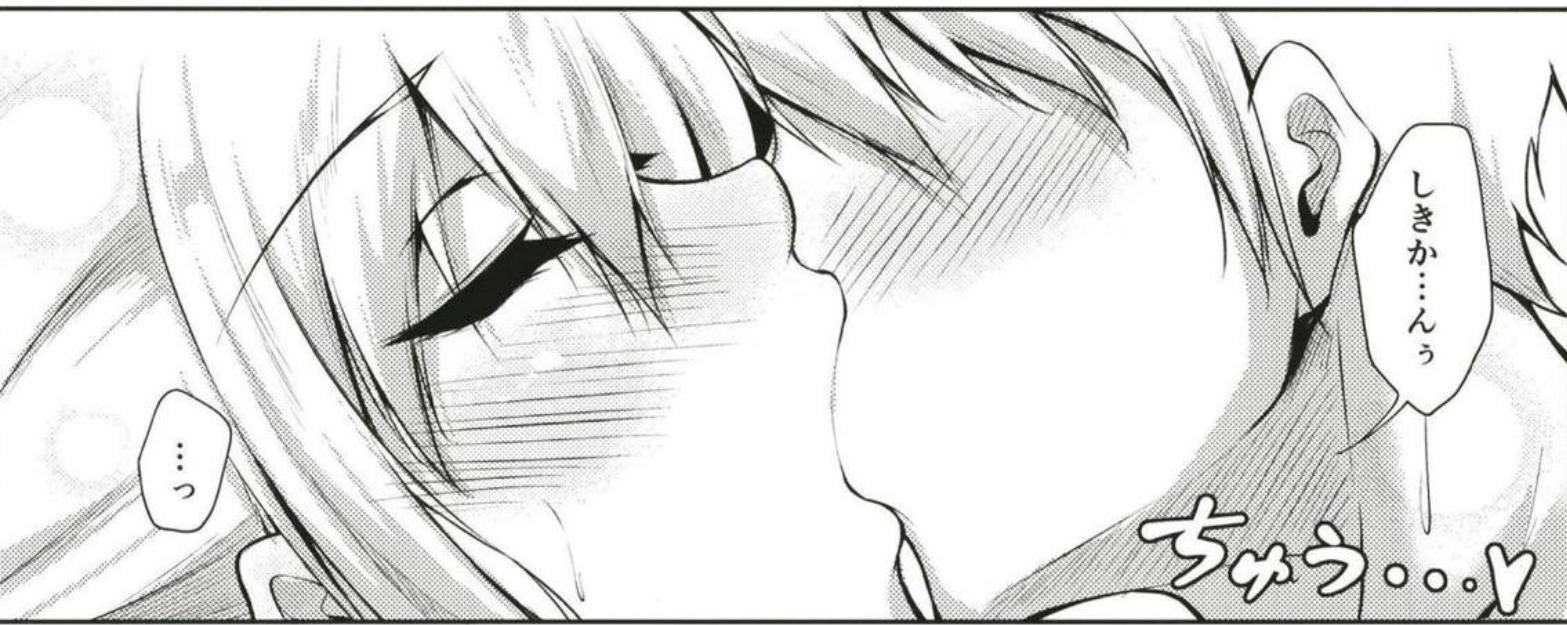
















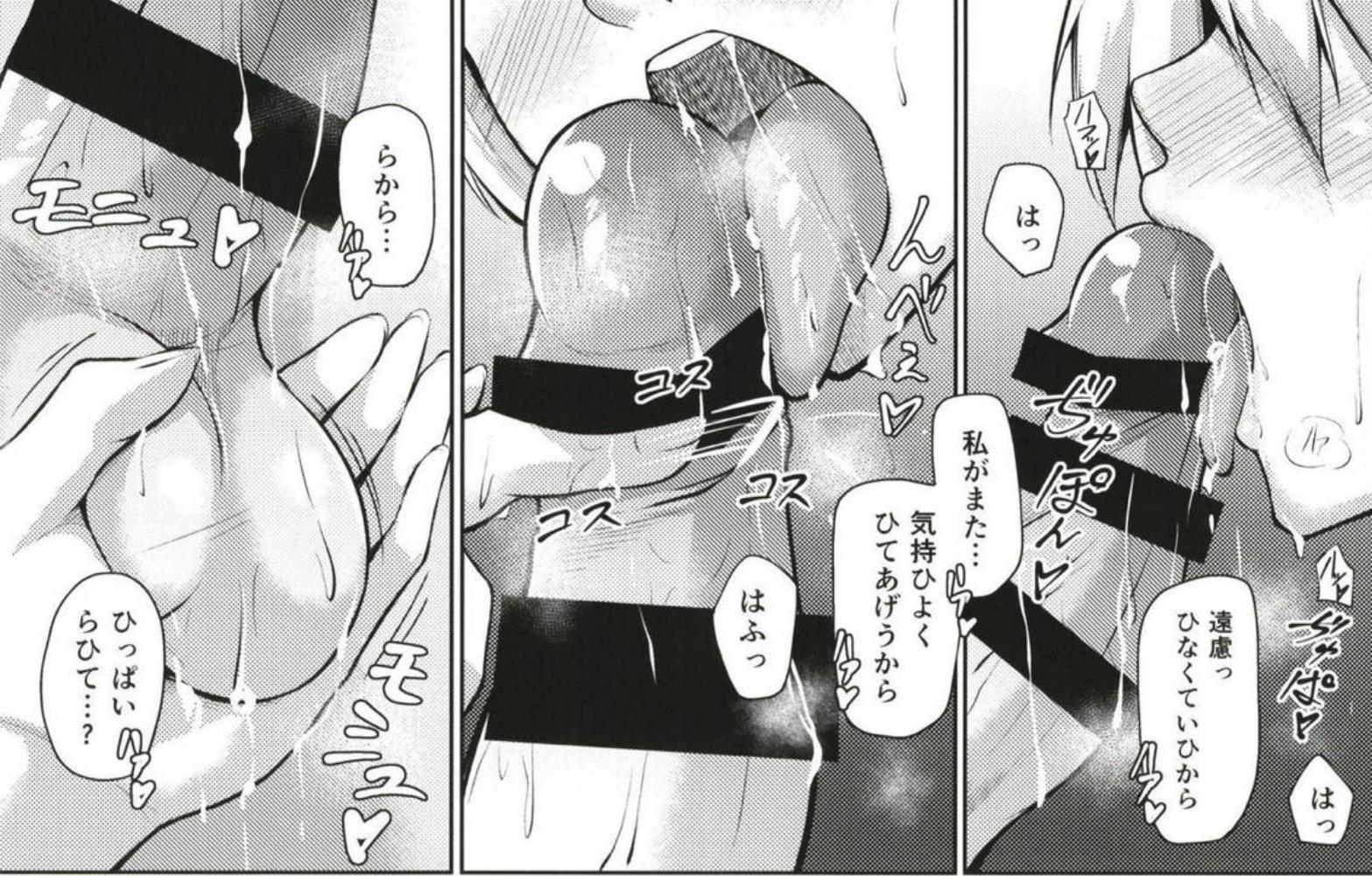


















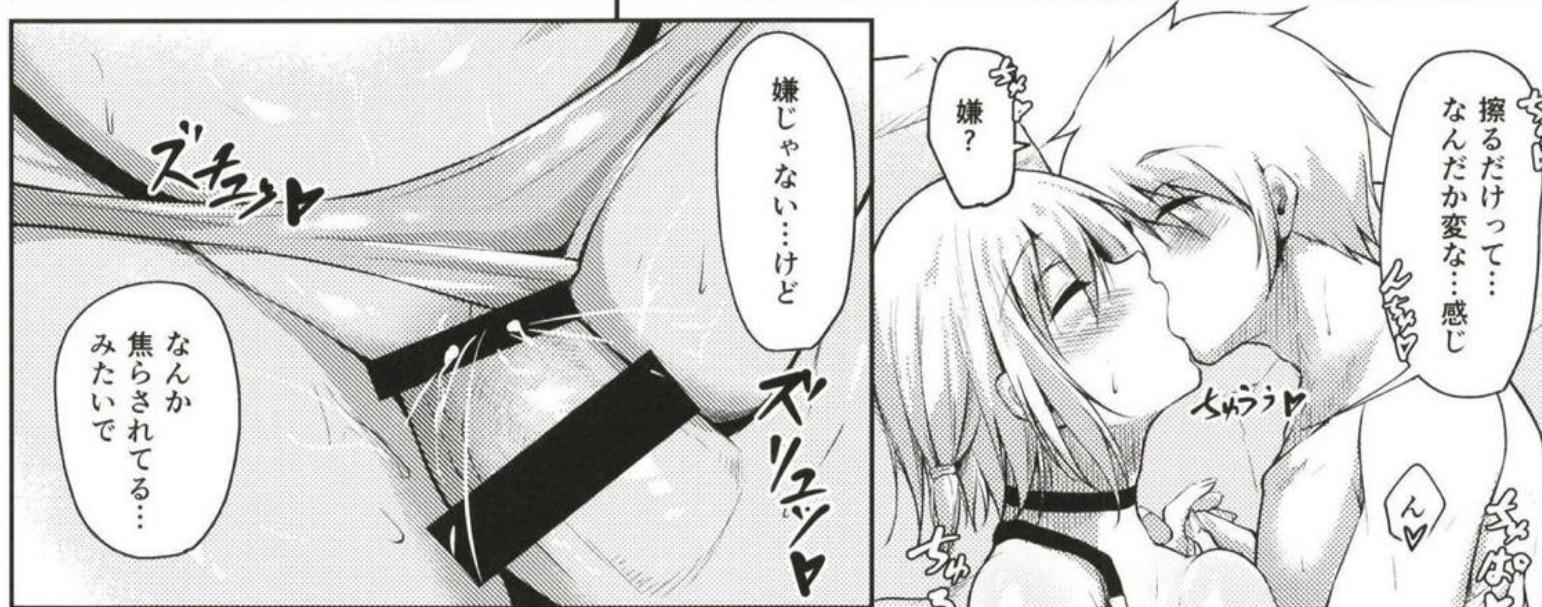
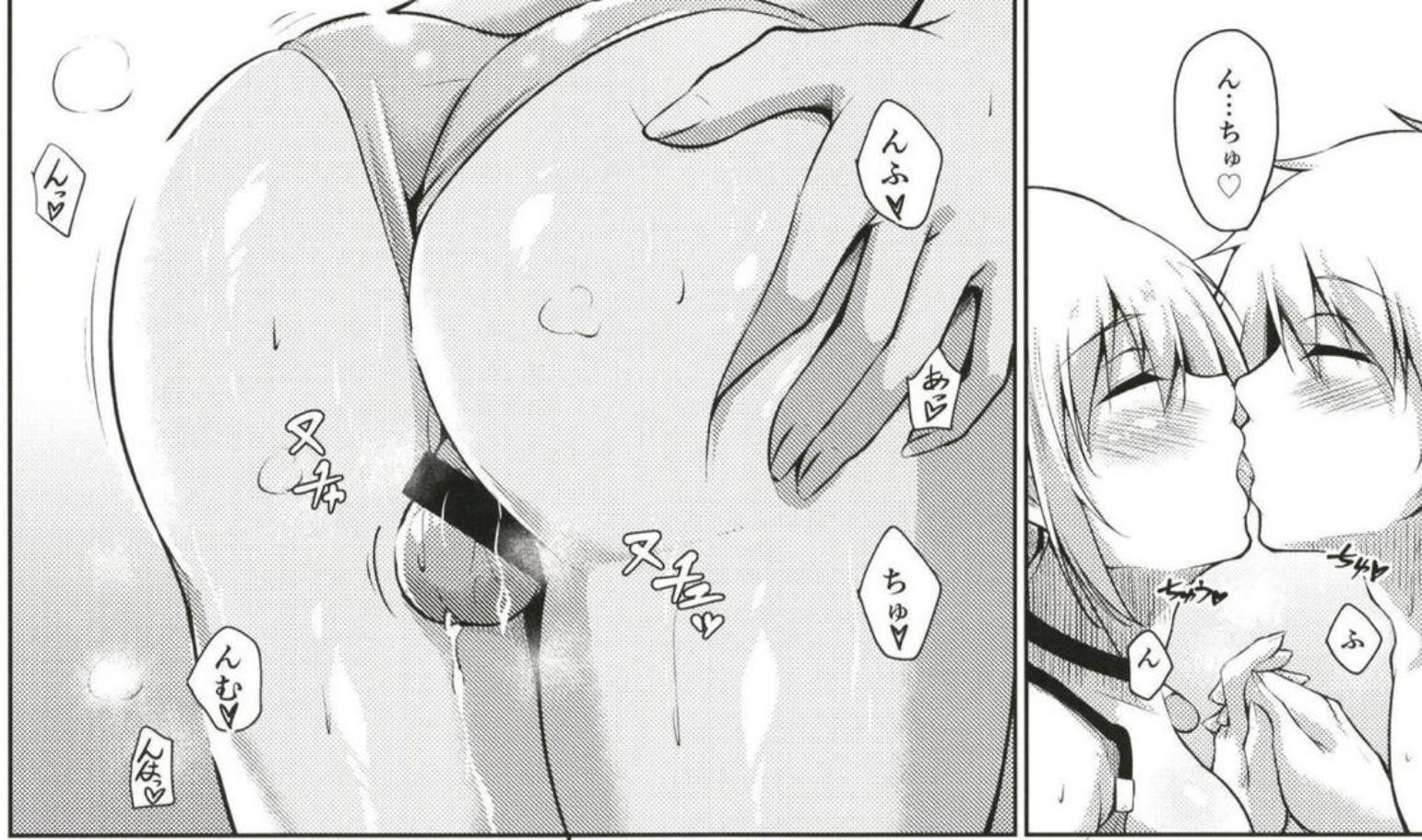












擦るだけって…
なんだか変な…感じ

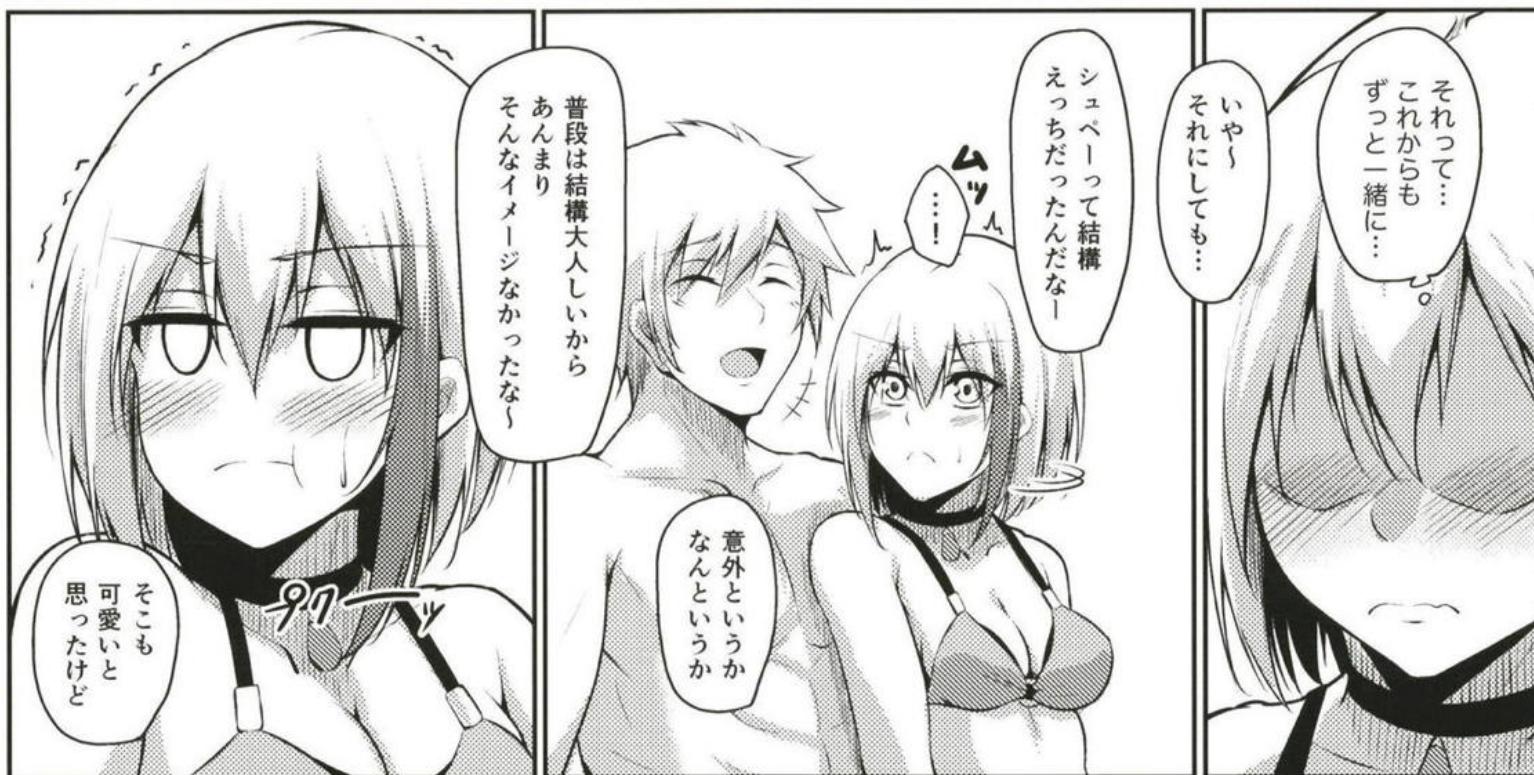












あとがき

初めましての方は初めまして。いつも応援してくださっている方ありがとうございます。織上フトと申します。

さて、今回もシュペーちゃん本となりました！ 何気に同じキャラを二回描くのは初めてかもしれません。

今回は前回の夏コミ本の続きですが、お話要素は皆無なのでぶっちゃけ続き要素はゼロです。

強いて言うなら、前回が付き合い始めの愛情たっぷり手探りおセセセだったのに対して、今回はそれなりに行為を重ねて来た上でのねっとりえっちとなっているので、順調に交際が進んでいるんだなあと感じてもらえば幸いです。

どっちも好きなんですよね。特別エロいってわけではないけど、お互いへの愛情で胸がキュンキュンするようなお話も、性欲に素直に従ったエロエロな行為も。

今回の本は頑張っていいとこ取りして、胸キュンとエロスのハイブリッドを目指したつもりです。

これが中々難しく、自分では思った通りにいかなかつた部分も多いのですが、この本を手に取ってくださった皆様が少しでも魅力を感じてくだされば、大変嬉しく思います。

あと今回描いてる途中で一つ発見がありました。おそらくなんですが…私『アオリ』の構図がめちゃめちゃ好きですね。

なんか隙あらばアオリのフィニッシュシーン入れてる気がするし…あんまり同じ構図ばっかり描いてると、マンネリ化してしまう気がするので気をつけないとですけど…まあまた次の本とかで描いてたら「こいついつもアオリ描いてるな」と生暖かい目で見守ってください。

ではではそろそろお時間です。

次はコミティア、冬コミと参加予定ですが、しっかりとした本を出すのは冬コミの方です。またセットを作る予定なので、TwitterやPixiv等で気にかけていただければ嬉しいです。

それではまた次の本でお会いしましょう!!

それでは～(・◇・)/

奥付

『溢れるくらい、君が好き。式』

発行日:2019.10.6

発行人:織上ワト(學園血盟帖)

連絡先:ketsumeicho@gmail.com

印刷:有限会社 ねこのしっぽ様

Twitter:wato_oriue

Pixiv:1614218

Twitter



Pixiv



こんがり焼けました



GAKUEN
KETSUMEICHO

